納税者になってみよう

（前提）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①各人の立場 | ②各人の収入（所得） | ③各人の願い（例） | ④③の政策に必要な予算額 |
| 高齢者のＡさん | 250万円 | 医療費負担の軽減、介護支援等＝高齢社会における社会保障 | ※6,800万円 |
| 育児中のＢさん | 500万円 | 子育て支援（児童手当、育児環境整備）など＝少子化対策 | 1,600万円 |
| フリーターのＣさん | 180万円 | 雇用創出、企業への補助金支給など＝生活保障と経済効果 | 3,800万円 |
| 企業経営者のＤさん | 2,000万円 | 景気回復など＝景気の安定化 | 7,200万円 |
| 災害に遭われたＥさん | 800万円 | 住宅確保、インフラの復旧など＝災害時の社会保障 | 5,300万円 |
| 持病をもっているＦさん | 350万円 | 医療費負担の軽減など | （※に含まれる） |
| 介護をしているＧさん | 1,000万円 | 介護休暇制度の充実など | （※に含まれる） |
| 合計 | 5,080万円 | ― | 2億4,700万円 |

（課題１）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 各人の立場 | ①各人の収入（所得） | ②納める税金 | ③理由 | ④税率（②/①） |
| Ａさん | 250万円 | 万円 |  | ％ |
| Ｂさん | 500万円 | 万円 |  | ％ |
| Ｃさん | 180万円 | 万円 |  | ％ |
| Ｄさん | 2,000万円 | 万円 |  | ％ |
| Ｅさん | 800万円 | 万円 |  | ％ |
| Ｆさん | 350万円 | 万円 |  | ％ |
| Ｇさん | 1,000万円 | 万円 |  | ％ |
| 合計 | 5,080万円 |  　 万円 | ― | ― |

（課題２）

※便宜上、収入＝課税所得（収入から差し引く経費なし）として計算

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 各人の立場 | ①各人の税率 | ②納める税金 |
| Ａさん | ％ | 円 |
| Ｂさん | ％ | 円 |
| Ｃさん | ％ | 円 |
| Ｄさん | ％ | 円 |
| Ｅさん | ％ | 円 |
| Ｆさん | ％ | 円 |
| Ｇさん | ％ | 円 |
| 合計 | ― | 円 |

（参考：所得税の税率）

※令和３年分

|  |  |
| --- | --- |
| 課税される所得金額 | 税率 |
| 195万円以下 | 5％ |
| 195万円超～330万円以下 | 10％ |
| 330万円超～695万円以下 | 20％ |
| 695万円超～900万円以下 | 23％ |
| 900万円超～1,800万円以下 | 33％ |
| 1,800万円超～4,000万円以下 | 40％ |
| 4,000万円超 | 45％ |

税額の計算例：課税される所得金額が400万円の場合

・195万円×5％＝97,500円

・（330万円－195万円）×10％＝135,000円

・（400万円－330万円）×20％＝140,000円

・97,500円＋135,000円＋140,000円＝372,500円

公平な税制を考えてみよう

（ワーク１）　このクラスを○○市と名付けます。皆さんはその市の市民です。小さな市で市民は６人。市の真ん中を市の管理する川が流れています。渡し船しかなく、学校や職場へ通うにしても大変不便でした。さて、市民全員の要望もあり、今度、市では新たに橋を架けることになりました。橋はどの市民も等しく生活に使っています。その橋を造るのには1,800万円がかかることが分かりました。さて、どうやってこのお金を集めたらいいでしょうか。

税額は、課税所得金額ごとの税率を掛けて計算します。

（ワーク２）すべての市民の収入は1,000万円です。なるべく公平に集めたいと思います。いくらずつ集めればよいでしょうか。